



2026 年 8 月 31 日

各 位

会 社 名 株式会社REVOLUTION

代表者名 代表取締役社長 砂川 優太郎

(コード番号 8894 東証スタンダード)

問合せ先 代表取締役社長 砂川 優太郎

(TEL. 03-6627-3487)

**連結子会社の異動（株式譲渡及び連結除外）並びに
連結子会社におけるクラウドファンディング事業からの撤退に関するお知らせ**

当社は、本日開催の取締役会において、連結子会社である WeCapital 株式会社（以下「We 社」といいます。）について、当社が保有する全株式を当社の取締役である美山俊氏（以下「美山氏」といいます。）に対し譲渡すること（以下「本件譲渡」といいます。）を決議し、美山氏との間で We 社株式の譲渡契約を締結しましたので、お知らせいたします。

また、We 社株式の美山氏への譲渡に伴って、当社は、We 社が運営していたクラウドファンディング事業及び We 社の子会社であるヤマワケエステート株式会社（以下「YE 社」といいます。）が運営していた不動産クラウドファンディング事業から撤退いたします。

なお、当社による株式譲渡に伴い当社傘下ではなくなった後も、We 社におけるクラウドファンディング事業、YE 社における不動産クラウドファンディング事業は美山氏のもとでそれぞれ継続いたします。

記

1. 本株式譲渡に至る背景

当社は、2024年8月30日付開示資料「株式交付によるWeCapital株式会社の子会社化に関するお知らせ」のとおり、We社を連結子会社化しておりますが、We社を連結子会社化して以降、当社に関連する問題としては当社が2024年10月23日付けで導入を公表して2025年3月11日付けで廃止を公表した株主優待制度に関する事実経緯の解明などを目的とした第三者調査委員会の設置及びその調査、その後2025年6月に2025年10月期第2四半期（中間期）決算発表の延期及び同半期報告書の提出遅延、2026年1月に同社における内部統制上の開示すべき重要な不備がそれぞれ生じており、また、We社の子会社であるYE社に関連する問題としては、2026年2月にYE社に対する行政処分（不動産特定共同事業に係る業務の一部停止60日）といった事象が相次いで発生しております。

さらに、2026年6月15日付開示資料「2026年10月期半期報告書のレビュー結論不表明に関するお知らせ」のとおり、当社の中間連結財務諸表に添付される期中レビュー報告書において結論不表明が記載され、これに関して2026年7月27日付「東京証券取引所による特別注意銘柄の指定及び上場契約違

約金の徴求についてのお知らせ」のとおり、株式会社東京証券取引所より、2026年7月25日付で、内部管理体制に改善の必要性が高いと認められるため当社株式が特別注意銘柄に指定されており、当社では早急に内部管理体制の改善が必要な状況となっております。

また、We社グループで構成されるクラウドファンディング事業は、前述のとおり、2026年2月にYE社が行政処分（不動産特定共同事業に係る業務の一部停止60日）を受けており、また、本日現在で、YE社において募集金額合計約84億円のクラウドファンド案件12件において運用期間の延長や償還延期（以下「償還延期等案件」といいます。）が発生しているとともに、その他に複数のクラウドファンド案件において投資家の元本を毀損させての償還が発生しており、早急に機動的な意思決定による事業再建が必要な状況となっております。

2. 本株式譲渡先を決定した理由

当社は、譲渡先と選定する上での重要な要素として、以下内容を定め、譲渡先の探索を実施しました。

- (1) We社グループの事業再建が可能なこと
- (2) 償還延期等案件の投資家に対する資金の返還について誠実に対応すること
- (3) 株式譲渡後も当社の連結決算処理等のための対応を誠実に協力することを確約すること
- (4) We社株式の譲渡対価としての経済合理性

上記内容をもとに、当社は、複数のM&Aのアドバイザリー事業者に対し、譲渡探索の依頼を行いました。当社およびWe社グループが現在置かれている状況などから具体的な検討先は現れませんでした。

そのような状況下で、当社は、8月10日に、美山氏より、以下の提案（以下、「本提案」といいます。）を受けました。

- 美山氏が当社が保有するWe社の全株式を譲受け、We社グループの事業再建に注力する。
- 美山氏は、We社グループの事業再建に注力するため、当社の取締役を辞任する。
- 美山氏は、現在、当社のその他の関係会社である合同会社F01の代表社員を務めておりますが、We社グループの事業再建に注力するため、美山氏が保有する合同会社F01の持分の全部を同社の社員に譲渡し、同社の社員（代表社員を含む。）たる地位を喪失し、当社の主要株主としての地位からも退く。
- 当社が2026年3月13日にWe社に対して実施した1.5億円の貸付金については美山氏個人が連帯保証を行う。

当社では、本提案について、以下の通り、慎重に検討を重ねました。

(1) We 社グループの事業再建が可能なこと

美山氏は、2025 年 2 月に We 社の取締役役に就任して以降、We 社グループの事業に積極的に関与し、事業の建て直しに注力しております。なお、美山氏が We 社の取締役役に就任し We 社の審査体制などを見直した 2025 年 3 月以降に組成したクラウドファンด์案件はすべて償還期日通りに償還しております。

(2) 償還延期等案件の投資家に対する資金の返還について誠実に対応すること

美山氏は、美山氏が We 社の取締役役に就任する 2025 年 2 月に以前に組成されて運用期間の延長や償還延期となった案件の解消（投資家に対する資金の返還）において主導な役割を果たしております。

(3) 株式譲渡後も当社の連結決算処理等のための対応を誠実に協力することを確約すること

美山氏は本提案を実施した時点で当社の取締役であり、当社の業務執行に法的な責任があるなかで本提案を行っており、加えて、今回、当社が 2026 年 8 月 31 日付で美山氏と締結する株式譲渡契約においても「株式譲渡後も当社の連結決算処理等のための対応を誠実に協力することを確約する」旨の条項が定められております。

(4) We 社株式の譲渡対価としての経済合理性

当社は、上記(1)(2)(3)の条件を満たす第三者である譲渡先に対して可能な限り経済合理性を伴った条件で We 社株式を譲渡することを希望しておりましたが、当社および We 社グループが現在置かれている状況などから、結果として具体的な譲渡候補先が現れませんでした。そのような状況下で、美山氏より、当社が 2026 年 3 月 13 日に We 社に対して実施した 1.5 億円の貸付金について美山氏個人が連帯保証を負うとの条件の提示を受けました。また、We 社株式の譲渡対価は金 1 百万円となっておりますが、当社では、この妥当性について検証するため、第三者算定機関である株式会社企業評価研究所（所在地：東京都中央区日本橋室町 1－9－12 共同ビル 8 階、代表取締役社長：能登雄太、以下「本算定機関」といいます。）に対し We 社株式の算定を依頼し、当該算定結果も含めて検討いたしました。

本算定機関による評価の手法は、We 社については、非上場会社であるため市場株価が存在しないこと、We 社グループは継続的な赤字が見込まれており利益や EBITDA 等の収益指標に基づく市場倍率の適用が困難であること及び評価基準日時点での純資産額は将来のキャッシュ・フローを考慮した株式価値を示していないと判断されることから、現状の将来の事業活動の状況を評価に反映するためにディスカунテッド・キャッシュ・フロー法（以下、「DCF 法」といいます。）を採用して算定を行いました。さらに、We 社グループの過去実績から達成可能性の高いと思われる事業計画を基に DCF 法にて評価した算定結果（以下、「ベースシナリオ算定結果」といいます。）と We 社グループの順調な事業成長を前提とし

た事業計画を基に DCF 法にて評価した算定結果（以下、「アップサイドシナリオ算定結果」の 2 種類の株価算定の結果を取得しました。

クラウドファンディング事業の過去からの継続的な赤字計上となっている業績、We 社グループにおける様々な経営課題及び本件譲渡における第三者の譲渡先の探索の結果として具体的な候補先が現れなかった点等を踏まえて、当社は主にベースシナリオ算定結果を基に本件譲渡を検討いたしました。

算定手法	株式価値 算定結果 (カッコ内の数値は当社保有割合 54.65%での株式価値)
DCF 法（ベースシナリオ算定結果）	0 円（0 円）
DCF 法（アップサイドシナリオ算定結果）	8,752 千円～1,554,000 千円 (4,783 千円～849,261 千円)

当社の取締役会は本件株式譲渡について、過去からの経緯から慎重に議論を行う必要性を認識し、取締役会で複数回にわたり、主に上記の観点で検討を実施し、結果、本提案を受け入れることといたしました。

2026 年 3 月 13 日に We 社に対して実施した 1.5 億円の貸付金については、本件譲渡における株式譲渡契約にて美山氏個人は連帯保証を負います（利息及び遅延損害金も含む）。また、当該貸付金については、We 社からの回収可能性があるもとして、本件譲渡に伴った貸倒損失などの損失計上は予定しておりません。

また、当社において We 社グループに対する貸付金、未収入金及びその他の金銭債権は、当該貸付金における未収利息の 2,778 千円のみとなります。

（参考）当該 1.5 億円の貸付金の概要

- | | |
|------------|--------------------------------------|
| (1) 当初貸付金額 | 2.5 億円（現在残高は 1.5 億円） |
| (2) 貸付金利 | 年 2.5% |
| (3) 貸付実行日 | 2026 年 3 月 13 日 |
| (4) 最終弁済期日 | 2026 年 9 月 30 日 |
| (5) 返済方法 | 期日一括返済 |
| (6) 担保等 | We 社が YE 社のクラウドファンド案件への出資持分合計 82 百万円 |

(7) 資金使途 クラウドファンディング事業強化資金（デジタルマーケティング費用）

なお、美山氏は、本提案について当社取締役会で協議する際は利益相反の疑いを回避する観点から議論及び審議に参加せず、本日開催の取締役会における本件株式譲渡の決議にも加わっておりません。

また、美山氏は、本件譲渡において当社が美山氏と締結する株式譲渡契約において、本件譲渡後は次の内容を遵守する旨を誓約しております。

- 美山氏は、当社又はその子会社との間で、雇用契約、業務委託契約その他名目の如何を問わず、新たな契約関係を締結しないこと（本契約に基づく権利の行使及び義務の履行を除く。）を遵守する。
- 美山氏は、当社の決算手続（連結決算、監査対応及び当社が2026年6月15日に適時開示をしている「社内調査委員会」の対応などを含む。）に全面的に協力することを遵守する。本義務は当社の2027年10月期に係る決算が確定する時まで存続する。
- 当社子会社のYE社の代表者は本件譲渡以降1ヶ月以内にYE社の代表を辞任する予定であるが、美山氏は、その後任としてYE社の代表に就任することを遵守する。
- 美山氏は、本件譲渡後は、いかなる事由があっても、当社に対して美山氏の経営権に影響を与えるような行為を行わないことを誓約する。ただし、当社が美山氏に対して求める事項の範囲においては、この限りではない。

（ただし書きについての対応は、現状では当社が美山氏に対して求める事項は未定であり、必要な場合に、当社の取締役会または経営会議で承認を得ることとなります。）

- 美山氏は、本件譲渡後は、当社の役職員の肩書を使用しない。

3. 異動する子会社（WeCapital 株式会社）の概要

(1) 名 称	We C a p i t a l 株式会社
(2) 所 在 地	東京都千代田区紀尾井町4番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 橋口 遼
(4) 事 業 内 容	クラウドファンディング事業
(5) 資 本 金	100百万円
(6) 設 立 年 月 日	2013年4月10日
(7) 大株主及び持株比率	株式会社REVOLUTION 54.65% 株式会社オフィス藤原 7.63% TSM総合ファーム株式会社 5.90%

(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	54.65%を保有しております。		
	人 的 関 係	取締役2名を派遣しております。		
	取 引 関 係	特記すべき事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
決算期	2023年9月期	2024年9月期	2025年9月期	
連 結 純 資 産	982百万円	1,118百万円	750百万円	
連 結 総 資 産	2,328百万円	33,044百万円	33.072百万円	
1株当たり連結純資産	19,462円	22,171円	14,867円	
連 結 売 上 高	129百万円	6,389百万円	31,239百万円	
連 結 営 業 利 益	△555百万円	469百万円	△2,590百万円	
連 結 経 常 利 益	△560百万円	454百万円	△1,451百万円	
親会社株主に 帰属する当期純利益	△560百万円	18百万円	△435百万円	
1株当たり連結当期純利益	△11,107円	373円	△8,626円	
1株当たり配当金	-円	-円	-円	

4. 株式譲渡の相手方の概要

(1) 氏名	美山 俊
(2) 住所	兵庫県神戸市灘区
(3) 上場会社と当該個人との関係	該当事項はありません 当人は、当社の取締役、当社のその他の関係会社である合同会社F01の大株主かつ代表社員でしたが、2026年8月31日15時に当社の取締役を退任済であり、かつ、2026年8月31日に合同会社F01の出資持分すべてを譲渡済です。

5. 譲渡株式数、譲渡価額及び譲渡前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	27,576株 (議決権の数：27,576個) (議決権所有割合：54.65%)
(2) 譲 渡 株 式 数	27,576株 (議決権の数：27,576個)
(3) 譲 渡 価 額	1,000,000円
(4) 異動後の所有株式数	0株 (議決権の数：0個)

	(議決権所有割合：0%)
--	--------------

6. 日程

(1) 取締役会決議日	2026年8月31日
(2) 契約締結日	2026年8月31日
(3) 株式譲渡実行日	2026年8月31日

7. 連結子会社におけるクラウドファンディング事業からの撤退

(1) クラウドファンディング事業の概要

We 社を中心に、We 社の子会社である YE 社、ヤマワケレンディング株式会社において、クラウドファンディング事業を営んでおります。

「ヤマワケ」は、第二種金融商品取引業者である We 社がホームページ上で投資家より出資を募り、営業者であるヤマワケレンディング社を介して資金需要者へ融資が行われ、その返済及び利息の支払いを原資として投資家への配当及び償還が実施される融資型クラウドファンディングです。

「ヤマワケエステート」は、不動産特定共同事業者である YE 社がホームページを通じて投資家より出資を募り、出資金により取得した不動産のバリューアップ・賃貸等による運用後、対象不動産の賃貸収益や売却収益等を原資として投資家に出資元本・配当の分配が行われる不動産クラウドファンディングです。

(2) 日 程

(1) 取締役会決議日	2026年8月31日
(2) 事業撤退期日	2026年8月31日（予定）

(3) クラウドファンディング事業の経営成績（2025年10月期実績）

	クラウドファンディング事業 (a)	2025年10月期連結実績(b)	比 率(a/b)
売 上 高	31,239 百万円	34,570 百万円	90.36%
営 業 利 益	△3,388 百万円	△4,150 百万円	-%

(4) クラウドファンディング事業の2026年10月期における予想数値

	クラウドファンディング事業 (a)	2026年10月期連結予想(b)	比 率(a/b)
売 上 高	43,079 百万円	46,336 百万円	92.97%
営 業 利 益	4,540 百万円	4,529 百万円	-

※なお、本日2026年8月31日付開示資料「2026年10月期通期連結業績予想の修正（未定）及び中期経営計画の取り下げに関するお知らせ」にてお知らせするとおり、当社の2026年10月期通期連結業績予想のうちクラウドファンディング事業の業績予想を未定に修正しております。

(参考) 2025 年 10 月期通期 (2024 年 11 月 1 日～2025 年 10 月 30 日) 連結業績実績値から当該期間におけるクラウドファンディング事業の業績実績値を控除した数値

	2025 年 10 月期通期 連結業績実績値	左記数値からクラウドファンディング 事業の業績実績値を控除した数値※
売上高	34,570 百万円	3,330 百万円
営業利益	△4,150 百万円	△762 百万円
経常利益	△3,434 百万円	△953 百万円
税引き前利益	△17,451 百万円	△1,213 百万円
税引き後利益	△17,430 百万円	△1,122 百万円

※当社の内部管理上の数値となります。

(参考) 2026 年 10 月期中間期 (第 2 四半期) (2025 年 11 月 1 日～2026 年 4 月 30 日) 連結業績実績値から当該期間におけるクラウドファンディング事業の業績実績値を控除した数値

	2026 年 10 月期中間期 (第 2 四半期) 連結業績実績値	左記数値からクラウドファンディング 事業の業績実績値を控除した数値※
売上高	12,542 百万円	118 百万円
営業利益	1,363 百万円	△269 百万円
経常利益	923 百万円	△754 百万円
税引き前利益	△1,198 百万円	△826 百万円
税引き後利益	△1,236 百万円	△840 百万円

※当社の内部管理上の数値となります。

※2026 年 10 月期第 2 四半期以降、不動産事業において 4 件の販売用不動産 (売買代金合計 3,027 百万円) を売却しております。

8. 今後の見通し

本株式譲渡に伴い、We 社は当社の連結範囲から除外されます。本件譲渡後における当社と We 社の継続する契約は、当社オフィスの一部を使用するための定期建物賃貸借契約のみとなります。

本件譲渡における当社が負う表明保証責任については一般的な内容に限定されており美山氏にとって有利な条件設定となっているものはございません。

また、本株式譲渡に伴って 2026 年 10 月期第 4 四半期連結累計期間において特別損益の計上が見込まれますが、当該金額及び 2026 年 10 月期の連結業績に与える影響につきましては精査中です。

なお、本日 2026 年 8 月 31 日付開示資料「2026 年 10 月期通期連結業績予想の修正 (未定) 及び中期経営計画の取り下げに関するお知らせ」にてお知らせしているとおり、本株式譲渡及び連結子会社におけるクラウドファンディング事業からの撤退に伴い、2026 年 10 月期の連結業績予想を修正し予想

数値を未定としております。

今後、開示すべき事項が発生した場合には、速やかにお知らせいたします

以 上